

文教大学情報学部 社会調査ゼミナール研究報告

プロ野球視聴メディアの移行とその理由

2010年2月

情報学部 広報学科 3年

山口 岳将

プロ野球視聴メディアの移行とその理由

山口 岳将

目次	2
第1章 研究の概要	3
1.1 研究の背景と目的	3
1.2 研究の方法	3
(1)進捗経緯	3
(2)研究の概要	4
(a)調査の意図	4
(b)主な調査項目	4
(c)調査対象者と調査方法	4
1.3 成果の概要	5
(1)主な成果	5
(2)その他の成果	6
第2章 研究の成果	7
2.1 回答者の概要	7
2.2 プロ野球ファンの中継視聴メディアと中継視聴頻度	8
2.3 地上波放送でのプロ野球中継における満足度	11
2.4 プロ野球情報の収集について	14
第3章 まとめと今後の課題	17
参考文献	19
単純集計結果	20

第1章 研究の概要

1.1 研究の背景と目的

私は、プロ野球観戦が趣味で、ここ数年は、球場で15～20試合観戦している。平日もプロ野球の試合があるとテレビで中継を見る。しかし、地上波放送で中継をやっているにもかかわらずほとんど見ることはなく、BS放送やCS放送で見ることが多い。また、インターネットで試合を見ることもある。地上波放送で試合を見ていない理由は、地上波放送の中継試合数が減少した事もあるが、実況や解説が過度で、特定の球団に偏った放送をしていると感じるためである。

ここ数年地上波放送でのプロ野球中継は視聴率が低迷し、放送試合数も減少している。一方で、CS放送の加入者は増え、球場に足を運んだ人数を表す観客動員数は増加の傾向にある。しかし、地上波中継の視聴率が減少していることにより、“野球人気の低下”といわれているのが実情である。これはマスコミがプロ野球中継で視聴率が取れなくなったことに対する言い訳であると感じている。「視聴率が低迷しているから中継試合数を少なくする」ということではなく、「地上波中継が見てもらえなくなった理由は何か」という検討が必要なのではないだろうか。

今回調査を行うことによって、地上波のテレビ局が現在行っているプロ野球中継と視聴者(プロ野球ファン)が求めるプロ野球中継の違い(地上波中継でなされる演出に視聴者がどう感じているか)を明らかにすることで、スポーツ中継のあり方を検証したい。また、BS放送・CS放送が支持されている中で、なぜ地上波中継が支持されていないのかを明らかにすることで、プロ野球ファンはメディアにどういったプロ野球中継を期待しているかが見えてくると考えられる。

1.2 研究の方法

(1)進捗経緯

- ・ 5・6月：文献による情報収集、仮説の検討
- ・ 7・8月：仮説の検討、調査テーマ案についての討論
- ・ 9月：最終テーマ討論、予備調査
- ・ 10月：調査実施
- ・ 11月：集計・分析
- ・ 12月：分析・研究報告提出

(2)調査の概要

(a)調査の意図

このアンケートで調査したいことは、球場でのプロ野球観戦試合数によるプロ野球中継に対する意識と利用状況であり、それを元に今後のプロ野球中継のあり方について考察していくことである。その課題を見つけた上で、全球団の放送を網羅し、試合開始から終了まで放送している BS 放送や CS 放送、インターネットでのプロ野球配信への移行がより高まり、地上波放送でのプロ野球中継の視聴率はますます低迷していくのではないかという仮説を検証していく。

(b)主な調査項目

- ・地上波放送、BS 放送・CS 放送によるプロ野球中継の視聴回数
- ・地上波放送のプロ野球中継に対する意識
- ・応援しているプロ野球球団
- ・球場でのプロ野球観戦回数
- ・球場に行くグループ
- ・球場でのプロ野球観戦に対する意識
- ・プロ野球に関する情報の収集手段と頻度
- ・国際大会(第 2 回 WBC)の視聴・録画
- ・現在の日本プロ野球が抱える問題点に関する設問

(c)調査対象者と調査方法

調査時期：2009 年 9 月下旬、10 月上旬

調査対象者：球場でプロ野球観戦するファン

調査方法：調査票を球場へ向かうプロ野球ファンに配布・回収し、集計を行った。

実施日：

平成 21 年	9 月 21 日	(祝日・月曜日)	横浜スタジアム	横浜 vs 阪神
同年 10 月	4 日	(日曜日)	明治神宮野球場	東京ヤクルト vs 読売
同年 10 月 11 日	(日曜日)		明治神宮野球場	東京ヤクルト vs 中日

配布数：62 票

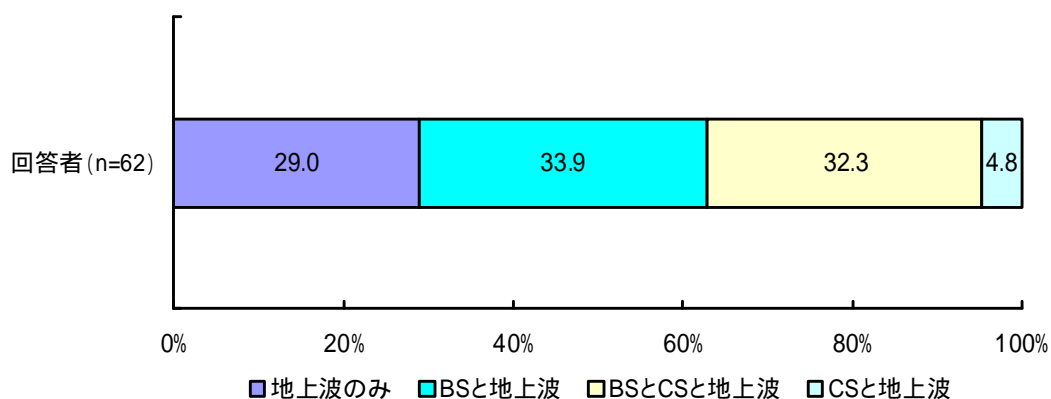
回収数：62 票 有効回収数：62 票

1.3 成果の概要

(1) 主な成果

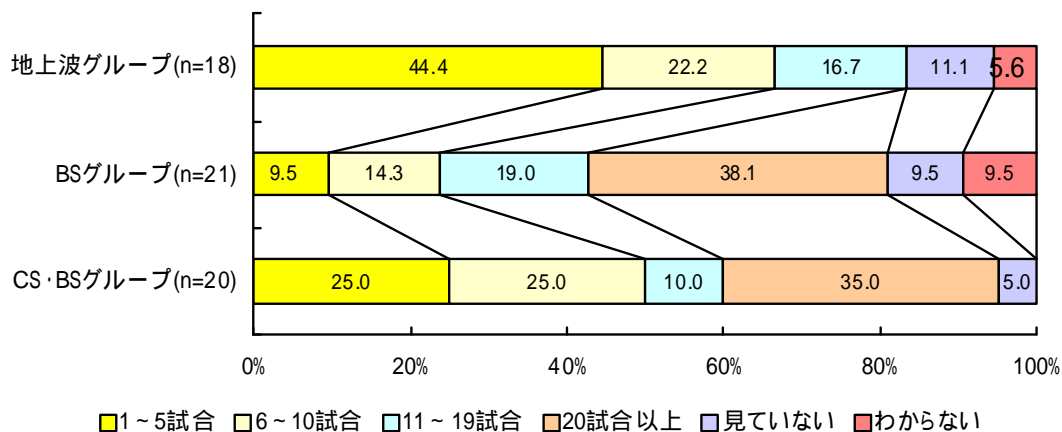
まず、図 1-3-1 で、回答者のテレビメディアの視聴状況を示す。地上波のみ、BS と地上波、CS とBS と地上波がそれぞれ約 3 割前後であり、CS と地上波は約 5 % 3 名となっている。そこで以降では、地上波のみを地上波グループ、BS と地上波を BS グループ、CS とBS と地上波を CS ・BS グループとして、集計を進める。

図 1-3-1 回答者の視聴テレビメディア



次に、図 1-3-2 で、上記の 3 グループ毎の地上波でのプロ野球の年間視聴試合数を示す。比較的多いのは BS グループと CS ・BS グループ、少ないのが地上波グループである。ここで各選択肢のパーセントと選択肢の中間値を使って、各グループの平均の視聴回数

図1-3-2 地上波でのプロ野球中継年間視聴回数



を求めると、地上波グループは 13.1 試合、BS グループは 15.5 試合、CS・BS グループは 24.1 試合であった。なお 20 試合以上の回答は 30 回視聴したとして計算した。

これは地上波放送の場合であるが、この視聴試合数を BS 放送、CS 放送についても聞いている。そこから地上波の場合と同様に平均値を求める。この結果を表 1-3-1 にまとめている。

表 1-3-1 視聴メディア別の視聴試合数

	地上波	BS	CS	合計
地上波グループ	13.1			13.1
BS グループ	15.5	15.6		31.1
CS・BS グループ	24.1	15.5	23.2	62.8

この表から次の点を纏めることが出来る。

CS・BS グループ加入者は視聴試合数が断然多く、ついで BS グループで、地上波グループはかなり少ないことが分かる。

球場観戦者の野球中継視聴メディアは、地上波から BS や CS に既に移行している。

地上波中継が野球中継に占めるウエイトは既に小さい。

(2) その他の成果

- ・プロ野球ファンの約 6 割が去年より地上波放送でのプロ野球視聴回数が減っている
- ・プロ野球ファンの 9 割以上が応援している球団がある。
- ・プロ野球ファンの 5 割弱が去年に比べて球場で観戦する回数が増えている。

第2章 研究の成果

2.1 回答者の概要

調査に際し、母集団を球場でプロ野球観戦するプロ野球ファンとした。その理由は、野球場でプロ野球を観戦するファンは、プロ野球関心者の中でも特にプロ野球への関心が高く、中継を見ている試合数も多いと考えた。また、中継視聴層の中でも先進層と見られるからである。球場周辺で開場時間前に調査を実施した。調査方法は、1.2(c)で述べた3試合の開場時間約3時間前～開場後約30分間に球場周辺で調査票を配布し、その場で回収を行った。従って回答標本は、開場時間前から球場に来る熱心なプロ野球ファンとなる。また、球場内や入場列は、球場や球団への手続きが必要とのことで球場から調査を拒絶された。そのため、この方法以外にとりうる方法は無かった。

回答者の分布は以下の表2-1-1、表2-1-2、表2-1-3である。表2-1-1の回答者の年代分布では、30代が4割強、20代が3割弱と回答が集中した。表2-1-2の回答者の性別分布は男性6割弱、女性4割強となっている。表2-1-3の回答者の応援球団は東京ヤクルトに5割弱が集中した。これは、東京ヤクルトのホームゲーム2試合で調査を行ったためである。

今回の調査では、サンプル数が62票と少なかった。また、質問項目が多かったことや、街頭での調査であったため、記入忘れ等による無回答項目も多い。プロ野球のシーズンが終了する間際の調査だったため、追加調査を行うことができなかった。

表2-1-1 回答者の年代分布 (上段:% 下段:実数)

	20代 未満	20代	30代	40代	50代	60代 以上	無回答	合計
回答者	11.3 (7)	25.8 (16)	41.9 (26)	12.9 (8)	3.2 (2)	1.6 (1)	3.2 (2)	100.0 (62)

表2-1-2 回答者の性別分布 (上段:% 下段:実数)

	男性	女性	無回答	合計
回答者	58.1 (36)	40.3 (25)	1.6 (1)	100.0 (62)

表 2-1-3 回答者の応援球団分布(複数回答) (上段:% 下段:実数)

応援球団	L	Bs	F	M	E	H	G	T	D	C	S	YB	なし	無回答	合計
回答者	6.5 (4)	3.2 (2)	4.8 (3)	9.7 (6)	17.7 (11)	6.5 (4)	21.0 (13)	6.5 (4)	9.7 (6)	4.8 (3)	45.2 (28)	9.7 (6)	4.8 (3)	1.6 (1)	100.0 (94)

各球団の表記について:L 埼玉西武、Bs オリックス、F 北海道日本ハム、M 千葉ロッテ、E 東北楽天、H 福岡ソフトバンク、G 巨人、T 阪神、D 中日、C 広島、S 東京ヤクルト、YB 横浜とする。

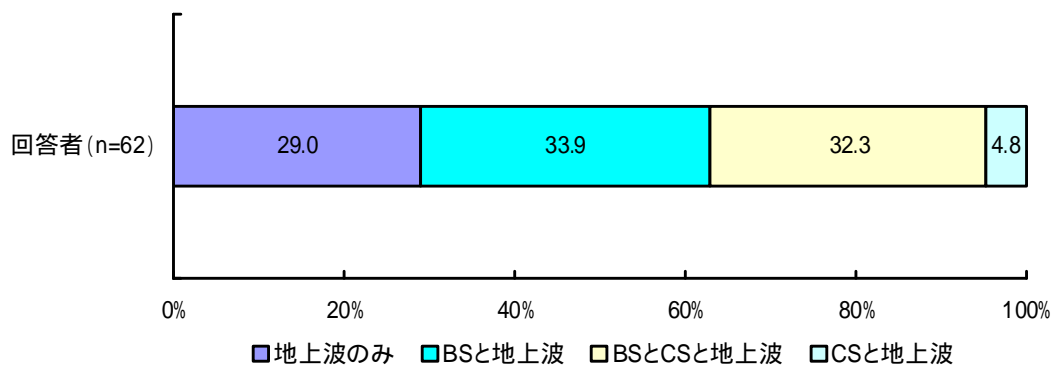
表記順は 2008 年度シーズンのペナントレース順位及び日本シリーズの勝敗に則り、日本シリーズ勝者リーグであるパ・リーグ球団の 1~6 位、セ・リーグ球団の 1~6 位の順に表記する。

応援している球団が無い人に対する回答箇所を調査票では、「13.以前はあったが現在は無い」と「14.以前から無い」の 2 項目に分けて作成したが、ここでは 1 つにまとめて「なし」と分類した。

2.2 プロ野球視聴メディアと中継視聴頻度

(1) 調査対象者の視聴可能メディア

図 1-3-1 回答者の視聴テレビメディア

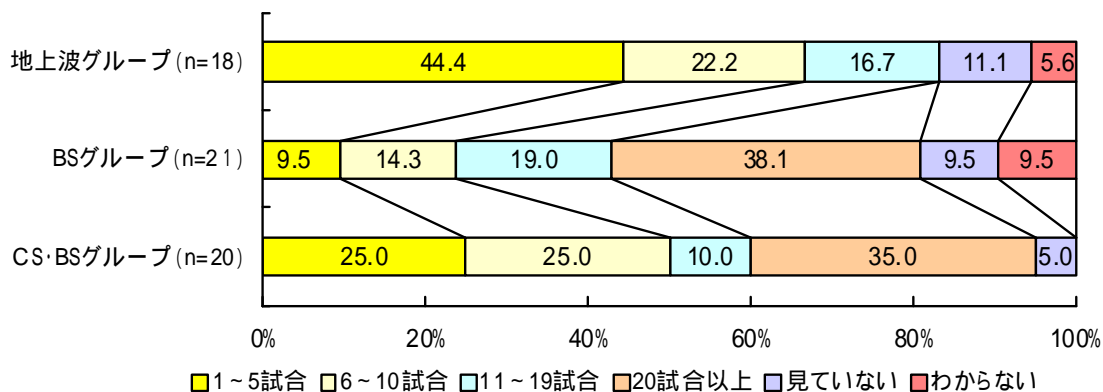


まず、図 2-2-1 で、回答者のテレビメディアの可視状況を示す。地上波のみ、BS と地上波、CS と BS と地上波がそれぞれ約 3 割前後であり、CS と地上波は約 5 % 3 名となっている。そこで以降では、地上波のみを地上波グループ、BS と地上波を BS グループ、CS と BS と地上波を CS ・ BS グループとして、集計を進める。

(2) 地上波放送でのプロ野球年間視聴回数

図 2-2-2 は、「地上波グループ」「BS グループ」「CS ・ BS グループ」の 3 グループ毎の 1 年間の地上波放送でのプロ野球中継の視聴回数を聞いた結果である。

図2-2-2 プロ野球地上波中継年間視聴回数



この結果、「BS グループ」「CS ・ BS グループ」の人は地上波放送でも BS 放送や CS 放送の有料放送でもプロ野球中継を多く見ていることがわかる。

各グループの今年 1 年間における地上波中継視聴試合数の平均(全選択肢の値の中間地を取り、20 試合以上の回答は 30 回視聴したとして計算)を出すと、「CS ・ BS グループ」の 24.1 試合が最も多く、次に「BS グループ」の 15.5 試合、3 番目に「地上波グループ」の 13.1 試合という結果となった。

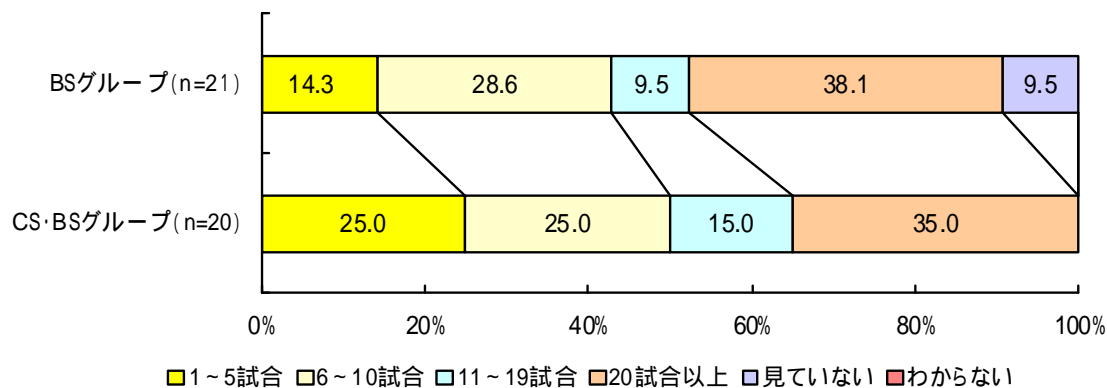
この結果から、「CS ・ BS グループ」「BS グループ」の人は、「地上波グループ」の人に比べ、地上波放送でのプロ野球中継を視聴していることがわかった。「地上波グループ」の方が、地上波でのプロ野球中継を見ている回数が少ないことから、プロ野球を見るために BS 放送や CS 放送へ加入をした人も多くいると考えられる。

(3) BS 放送でのプロ野球年間視聴回数

次の図 2-2-3 では、「BS グループ」と「CS ・ BS グループ」の BS 放送でのプロ野球中

継視聴試合数を示す。

図2-2-3 プロ野球BS中継年間視聴回数

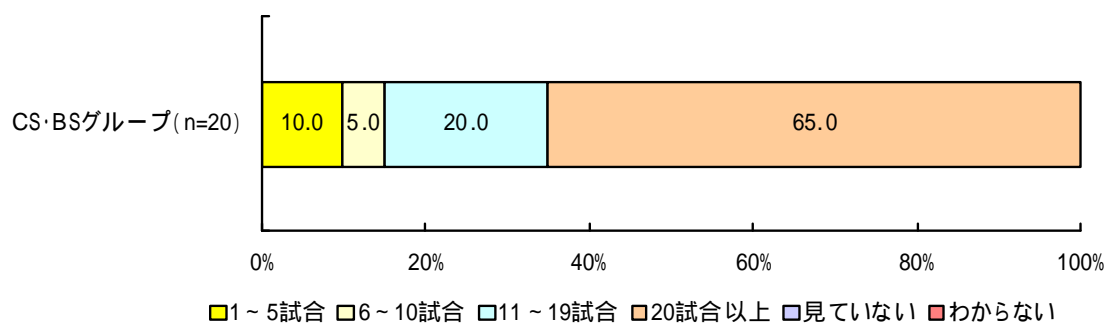


各グループの今年1年間におけるBS中継視聴試合数の平均(全選択肢の値の中間地をとり、20試合以上の回答は30回視聴したとして計算)を出すと、「BSグループ」の15.6試合、「CSグループ」が15.5試合という結果となった。CS放送が見られる環境にあるかどうかによつての、BS放送の中継視聴試合数に差は無かった。

(4) CS放送でのプロ野球年間視聴回数

次の図2-2-4では「CS・BSグループ」のCS放送でのプロ野球中継視聴試合を示す。

図2-2-4 プロ野球CS中継年間視聴回数



今年1年間におけるCS中継視聴試合数の平均(全選択肢の値の中間地をとり、20試合以上の回答は30回視聴したとして計算)を出すと、23.1試合という結果となった。

(5) プロ野球視聴メディアと中継視聴頻度の全般的結果

次の表2-2-1で、地上波放送・BS放送・CS放送の3メディアでの今年1年間のプロ野

球中継試合数の平均を、地上波グループ、BSグループ、CS・BSグループの3グループに分けて示したものである。

表 1-3-1 視聴メディア別の視聴試合数

	地上波	BS	CS	合計
地上波グループ	13.1			13.1
BSグループ	15.5	15.6		31.1
CS・BSグループ	24.1	15.5	23.2	62.8

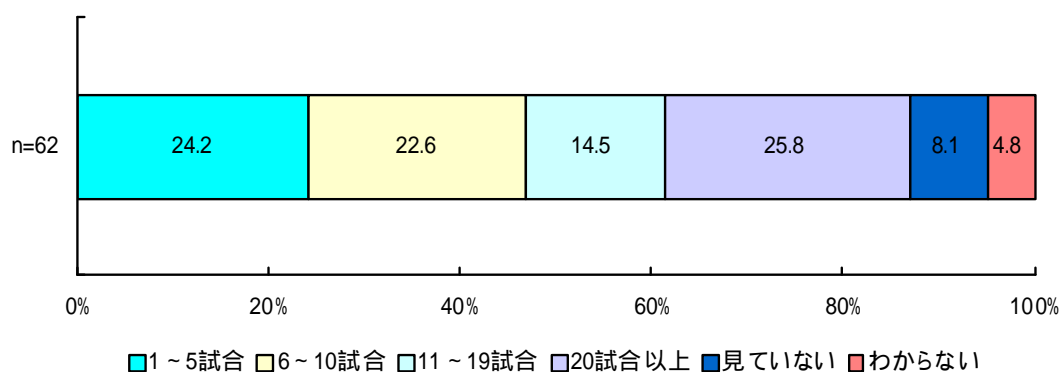
この結果、「CS・BSグループ」の地上波中継視聴数が最も多く、「地上波グループ」の地上波中継視聴数が最も少ない結果となった。この結果から、「CS・BSグループ」>「BSグループ」>「地上波グループ」の順でプロ野球中継の視聴が多いことがわかった。

2.3 プロ野球中継における地上波放送の問題と印象

(1) 地上波放送でのプロ野球中継視聴回数の変化とその理由

まず、調査対象者が今年1年間に地上波放送でプロ野球中継を見た試合数を、図 2-3-1 で示す。

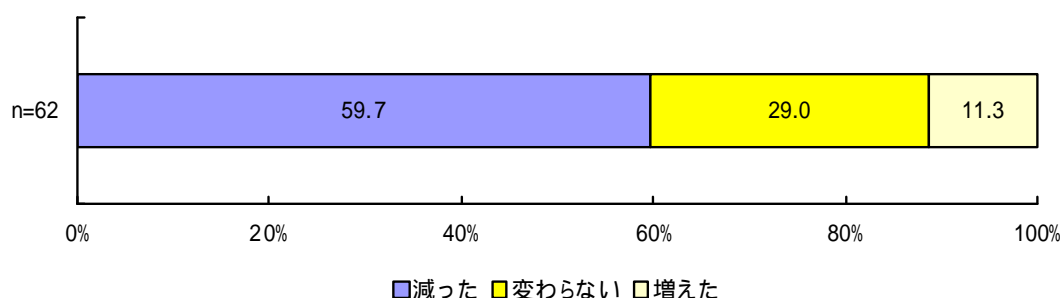
図 2-3-1 地上波放送プロ野球中継年間視聴回数



この結果から、調査対象者の25%が、20試合以上を地上波中継でプロ野球中継を見ていることがわかる。

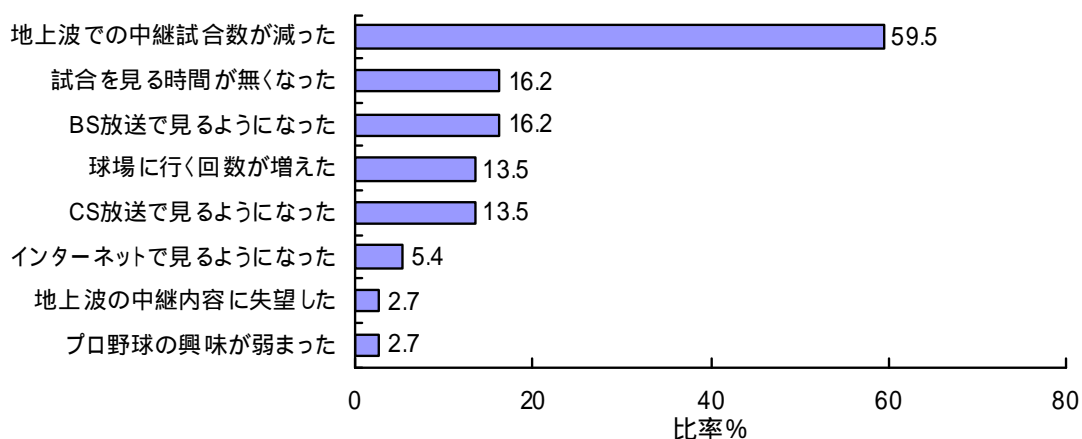
図 2-2-2 では、以前と比べてプロ野球中継を地上波放送で見た回数の変化について聞いた。また、年代によって差があるのかどうかを検証した。

図2-3-2 地上波放送でのプロ野球中継年間視聴回数変化



次の図 2-3-3 で、地上波でプロ野球中継の視聴が減ったと回答した人に減った理由を聞いた。

図 2-3-3 地上波放送でのプロ野球視聴回数が減った理由(n=37)



「中継試合数が減ったから」と回答した人が約 6 割を占めた。この約 6 割は地上波で中継をやっているならば、今までと変わらないくらい見ていたと考えることができる。しかし逆に考えると、地上波での中継試合数が同じでも、約 4 割は以前よりも見なくなると考えられる。熱心なプロ野球ファンで 4 割減っているということは、一般の人も含めた結果ではさらに減っている人が増えていることが予想でき、地上波放送でのプロ野球中継が危機的状況であることが伺える。

また、『プロ野球の人气が低迷した』と考えるのであれば、「プロ野球の興味が弱まった」という項目に票が入るであろうと検討し項目を立てたが、回答者は 1 人しかいなかった。さらに、不景気である現在の経済状況にもかかわらず、「球場へ行く回数が増えた」と回答した人が 1 割以上いることから人気も低下したとは言えないのではないだろうか。

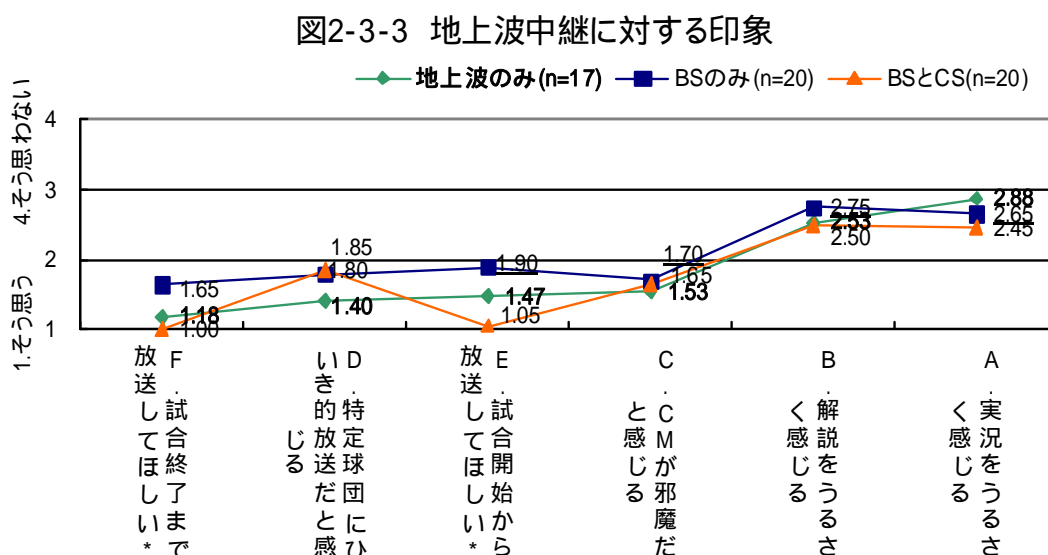
「BS 放送」に移行した人は 16.2%、「CS 放送」へ移行した人は 13.5%、「インターネ

ット」へ移行した人は5.4%いることから、プロ野球の視聴メディアは地上波で家族みんながテレビの前で揃って見るという時代から、専門チャンネルで個々人が見る時代へと確実に変化していると考えられる。

(2) 地上波放送でのプロ野球中継の印象

次の図2-3-3と図2-3-4では、地上波放送でのプロ野球中継についての満足度を聞いた。

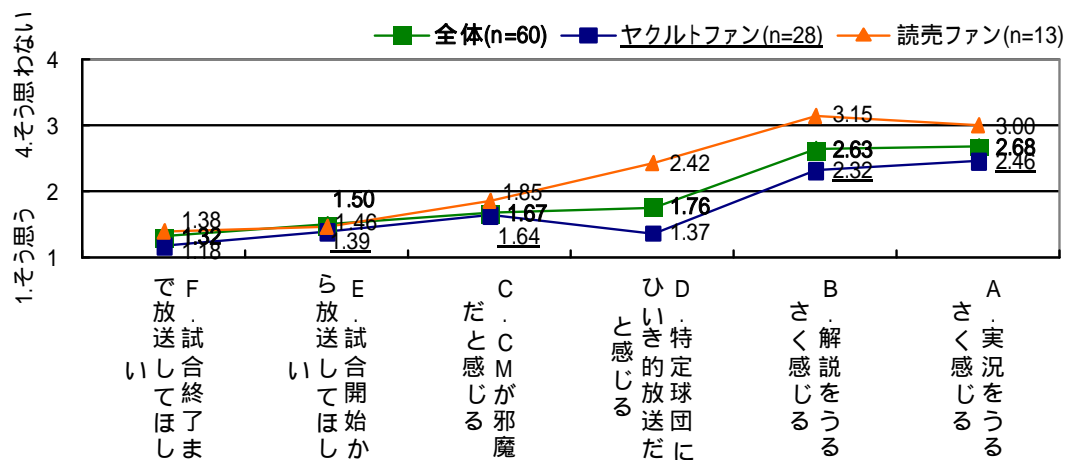
図2-3-3では、「地上波グループ」「BSグループ」「CS・BSグループ」という3グループのファンを比較して平均値を出した。



この図2-3-3は、平均値の数値が小さくなればなるほど、地上波中継に不満を持っていることを示している。この結果から、BSやCSに加入している人は、試合開始から試合終了まで見たいと思っている人が、地上波のみでしか視聴できない人に比べて度合いが強いことがわかる。また、「実況」や「解説」の演出面はあまり差が見られなかった。「特定球団にひいき的放送だと感じる」かは、意外にも地上波でしかプロ野球を見られる環境にない人の方が不満に感じていた。

図2-3-4では、地上波放送で中継されることの多い読売ファンと、読売と同じ東京都内をホームグラウンドとしているが、地上波では中継されることが少ない東京ヤクルトのファンを比較して平均値を出した。

図2-3-4 地上波中継に対する印象

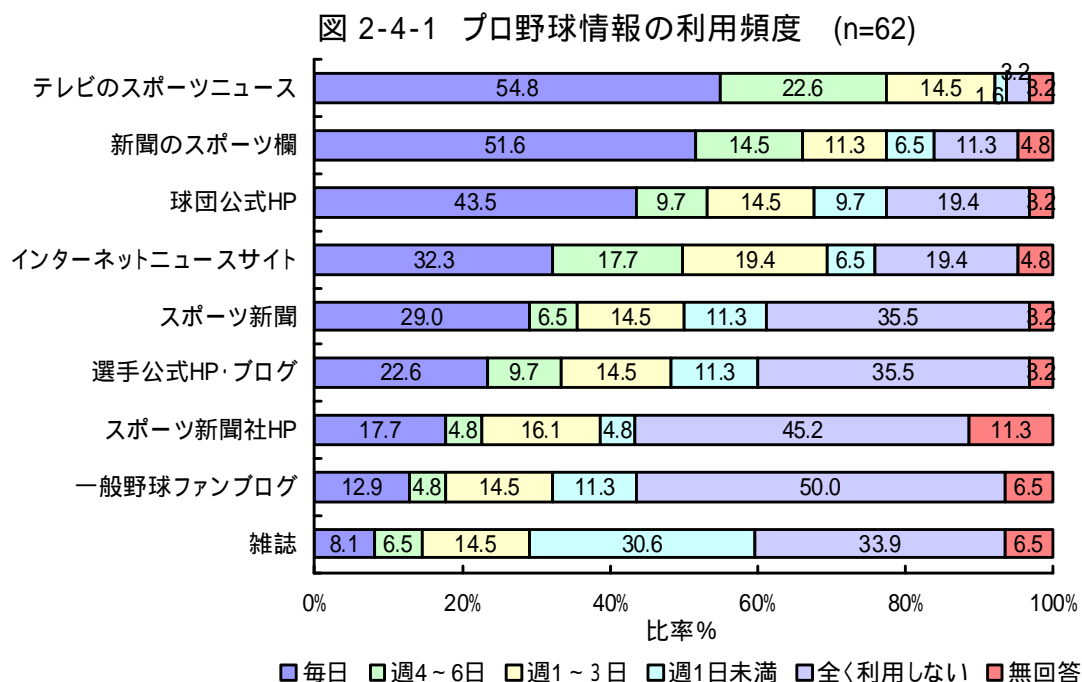


この図 2-3-4 は、平均値の数値が小さくなればなるほど、地上波中継に不満を持っていることを示している。全ての設問で「読売ファン」の満足度が「全体」の値より高く、「東京ヤクルトファン」の満足度が「全体」の平均より低いことから、地上波放送で中継された試合数が大きく影響していると考えられる。

放送時間の問題や CM 本数は仕方ない部分もあると思うが、「特定球団にひいきの放送だと感じる」が、東京ヤクルトファン平均が 1.37、全体でも 1.76 と不満が大きいことは、早急に改善に努める必要があるのではないだろうか。

2.4 プロ野球情報の収集について

まず、図 2-4-1 プロ野球に関する情報を入手することが可能な各媒体の利用頻度を聞いた。



この結果から、「テレビのスポーツニュース」と「新聞のスポーツ欄」は半数以上が毎日見ている、テレビと新聞が、情報を伝える効果が大きいことを示している。また、「スポーツ新聞社のWEBサイト」や「一般のプロ野球ファンのブログ」は全く利用しない人が約半数で、利用していない人が多かった。「雑誌」以外の全ての項目で、「毎日」と「全く利用しない」を合計すると5割を超えることから、ヘビーユーザーと全く利用しない人に二極化されている。「雑誌」は、週単位や月単位の発行が主流のため、これに当てはまらなかったと考えられる。

次の図 2-4-2 と図 2-4-3 で、性別によってプロ野球情報を入手するために利用する媒体の利用頻度が異なることが確認された2つを示すことにする。

図2-4-2 スポーツ新聞の利用 (P=0.014)

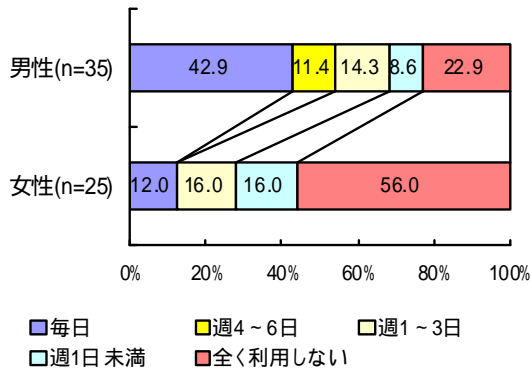


図2-4-3 球団公式HPの利用 (P=0.021)

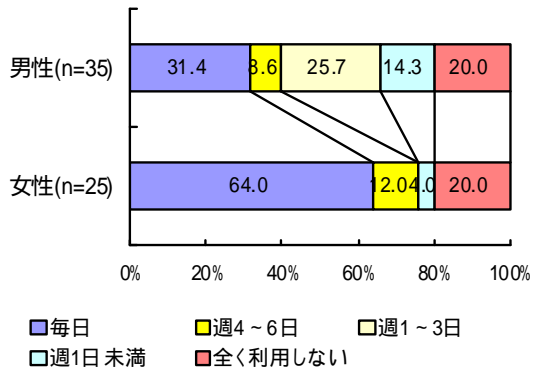


図2-4-2のスポーツ新聞は、男性では「毎日」が最も多く4割以上であったのに対し、女性は「全く利用しない」が6割弱となり性別によって大きな差が生じた。これは、スポーツ新聞という媒体自体が男性向けに構成されていること。スポーツ新聞は、コンビニエンスストアや駅の売店などで購入されるのがほとんどであるため、男性に比べてスポーツ新聞を購入する機会が少ない。この2点が考えられる。

一方で、図2-4-3の球団公式HPの利用は「全く見ない」は男女共に2割だったが、「毎日」で女性が6割強であったのに対し、男性は3割強と利用頻度に大きな差が生じた。球団公式HPは画像や動画を伴った記事や情報を公開している球団が多い。女性の球団公式HPのニーズが情報や記事の内容ではなくHPにアップされている画像や動画であること。男性は、図2-4-2で示した通りスポーツ新聞の購入をしている人が多いことから、わざわざ球団公式HPまで見なくても情報が得られるということ。この2点が考えられる。

またこれ以外のスポーツニュース、新聞、スポーツ新聞社WEBサイト、選手公式HP・ブログ、一般ファンのブログ、インターネットニュースサイト、雑誌の利用頻度に性差は見られなかった。

また、世代によって情報収集する媒体の利用頻度が異なるか検証した結果、有意な結果が得られる項目は無く、年齢による利用媒体の違いは見られなかった。

第3章 まとめと今後の課題

今回の調査では、地上波放送での中継を見る回数が減った人は約6割に及んだ。その理由の1位は「中継試合数の減少」であったが、すでに熱心なプロ野球ファンが今年1年間に見たメディア毎の平均試合数は、CS放送が最も多く、次にBS放送、3番目に地上波放送となったことから、地上波放送から他メディアへの移行が進行していることが明らかとなった。また、地上波放送しか見られない環境の人の方が、BS放送やCS放送の有料放送に加入している人よりも地上波放送でプロ野球を見ていないことも明らかとなった。これはプロ野球を見るために有料放送に加入する人が増えたとも考えられる結果であり、今後の地上波放送でのプロ野球中継の視聴率はさらに落ち込むことが予想できる。地上波放送の満足度は全体的に低く、地上波でプロ野球を見なくなった理由として「地上波の中継内容に失望した」と回答した人は僅かだったが、大いに改善していく必要があることが明確となった。

プロ野球中継の視聴率が低迷している原因は、テレビ局が現在行っているプロ野球中継と、プロ野球ファンが求めているプロ野球中継には大きな差があることだと考えられる。今のままだと、本当にプロ野球が好きなのは、応援する球団の試合が全試合見られる他メディアに移行するのは時間の問題ではないだろうか。地上波中継では全試合中継することは事実上不可能であるため、注目カードを球団に関係なく選び、ファンのニーズに応えた中継をすることが視聴率回復の第一歩であると思う。プロ野球中継の視聴率は低迷していても、プロ野球に関する情報収集手段では「テレビのスポーツニュース」が最も利用されていることから、地上波放送が伝えるプロ野球の情報は多い。これは、プロ野球ファンが野球情報を入手するために地上波放送を必要と考えているということである。現在の日本では、野球の位置づけはサッカーと共に2大スポーツと言われることも多いため、視聴率が低迷しても一定試合数は今後も中継を続けていくべきであると思う。なぜなら、地上波放送でのテレビ中継がなくなると野球の人气が低下してしまう恐れがあるからである。「今は根強い野球人気を下げないこと」が地上波テレビ局の役割ではないだろうか。

一方で、球場観戦試合数では、11試合以上行った人が6割弱となり、依然としてプロ野球の人气は根強いものがあると言える結果となった。さらに100年に1度の不況とまで言われる中で、去年までと比べて球場に来る回数が「増えた」と回答した人が5割弱に及んだことは、野球人気の低下どころか向上したと考えられる。

今回の調査の反省点は、まず、サンプル数が少なかったことである。目標としていた100

票に届かなかった上、調査を行った場所も同じ場所で調査を行ったため、応援している球団など本来は偏る可能性が少ない項目で偏りが生じた。その結果が、集計に大きく響いたことは無かったが、より正確なデータを出すためにはせめてあと 40 票は欲しかったと思っている。

次に、プロ野球を観戦するために球場に来る人たちは、野球への関心が高く中継も一般の人に比べて見ている可能性が高いため、一般の人を対象とした調査とは結果が異なると考えられる。おそらく、地上波のプロ野球中継視聴試合数はより深刻な結果が出るであろう。一般の人にも調査を行い、その差を検証できなかったのは残念に思う。

参考文献

- ・ 田崎健太著「楽天が巨人に勝つ日」2008.3 (学研新書)
- ・ プロ野球 Freak <http://baseball-freak.com/>
- ・ 2009年5月19日 asahi.com 記事
http://www.asahi.com/showbiz/tv_radio/TKY200905190232.html
- ・ ビデオリサーチ プロ野球巨人戦ナイター中継
<http://www.videor.co.jp/data/ratedata/program/07giants.htm#month>
- ・ 社会実情データ図録 巨人戦ナイターのテレビ視聴率の推移
<http://www2.ttcn.ne.jp/~honkawa/3978.html>
- ・ Enjoy the Pacific League ! <http://www.geocities.jp/enjoypa05/index.html>
- ・ 日本野球機構オフィシャルサイト <http://www.npb.or.jp/>
- ・ セントラル・リーグ野球連盟 <http://www.npb.or.jp/cl/>
- ・ パシフィック・リーグ野球連盟 <http://pacific.npb.or.jp/>
- ・ 埼玉西武ライオンズ公式サイト <http://www.seibulions.jp/>
- ・ オリックス・バファローズ公式サイト <http://www.buffaloes.co.jp/>
- ・ 北海道日本ハムファイターズ公式サイト <http://www.fighters.co.jp/>
- ・ 千葉ロッテマリーンズ公式サイト <http://www.marines.co.jp/>
- ・ 東北楽天ゴールデンイーグルス公式サイト <http://www.rakuteneagles.jp/>
- ・ 福岡ソフトバンクホークス公式サイト <http://www.softbankhawks.co.jp/>
- ・ 読売巨人軍公式ホームページ <http://www.giants.jp/top.html>
- ・ 阪神タイガース公式サイト <http://hanshintigers.jp/>
- ・ 中日ドラゴンズ公式サイト <http://dragons.jp/>
- ・ 広島東洋カープ公式サイト <http://www.carp.co.jp/>
- ・ 東京ヤクルトスワローズ公式サイト <http://www.yakult-swallows.co.jp/>
- ・ 横浜ベイスターズ公式サイト <http://www.baystars.co.jp/>
- ・ (株)千葉マリンスタージアム <http://www.marinestadium.co.jp/>
- ・ 東京ドームシティ <http://www.tokyo-dome.co.jp/dome/>
- ・ 明治神宮野球場 <http://www.jingu-stadium.com/base.html>
- ・ (株)横浜スタジアム <http://www.yokohama-stadium.co.jp/news/index.php>

プロ野球観戦とテレビ中継の調査 単純集計結果

2009.10

文教大学 情報学部 広報学科 ハツ橋ゼミナール 山口岳将

*「卒業研究」で使用するためのアンケートです。無記名ですので率直にお答えください。

プロ野球中継についてお聞きします

問1. あなたのご家庭で、以下の放送を見ることができますか。下記の項目A～Cにお答えください。

(はそれぞれの項目1つずつ)

(n=62)	見ることができる	見ることができない	わからない	無回答
A. 地上デジタル放送	69.4	29.0	0.0	1.6
B. BS放送	66.1	27.4	0.0	6.5
C. CS放送	37.1	48.4	3.2	11.3

問2. あなたが今年、地上波放送でプロ野球中継を見た試合数はどれくらいですか。(は1つ) n=62

1. 1～5試合	24.2	2. 6～10試合	22.6	3. 11～19試合	14.5
4. 20試合以上	25.8	5. わからない	4.8	6. 見ていない	8.1

問3. 今年、BS放送でプロ野球中継を見た試合数はどれくらいですか。(は1つ) n=62

1. 1～5試合	14.5	2. 6～10試合	21.0	3. 11～19試合	8.1
4. 20試合以上	25.8	5. わからない	1.6	6. 見ていない	27.4
					無回答 1.6

問4. 今年、CS放送でプロ野球中継を見た試合数はどれくらいですか。(は1つ) n=62

1. 1～5試合	4.8	2. 6～10試合	3.2	3. 11～19試合	6.5
4. 20試合以上	27.4	5. わからない	3.2	6. 見ていない	53.2
					無回答 1.6

問5. 今年、ラジオでプロ野球中継を聞いた試合数はどれくらいですか。(は1つ) n=62

1. 1～5試合	29.0	2. 6～10試合	19.4	3. 11～19試合	4.8
4. 20試合以上	14.5	5. わからない	1.6	6. 聞いていない	29.0
					無回答 1.6

問6. あなたのご家庭では、インターネットを利用していますか。(は1つ) n=62

1. 利用している	87.1	2. 利用していない	12.9	3. わからない	0.0
-----------	------	------------	------	----------	-----

問7. あなたはインターネットでプロ野球中継されていることを知っていますか。(は1つ) n=62

1. 知っている	74.2	2. 知らない	問8へ	25.8
----------	------	---------	-----	------

付問1. 今年、インターネットでプロ野球中継を見た試合はどれくらいですか。(は1つ) n=46

1. 1～5試合	8.7	2. 6～10試合	17.4	3. 11～19試合	4.3
4. 20試合以上	19.6	5. わからない	2.2	6. 見ていない	47.8

問8. 去年までと比べて、地上波放送でプロ野球中継を見る回数は変化しましたか。(は1つ) n=62

1. 減った	59.7	2. 変わらない	問10へ	29.0	3. 増えた	問10へ	11.3
--------	------	----------	------	------	--------	------	------

問9. あなたが地上波でプロ野球中継を見る回数が減った理由を教えてください。

(はいくつでも)n=48

1. 地上波の中継試合数が減った	59.5	2. BS放送で見るようになった	16.2
3. CS放送で見るようになった	13.5	4. インターネットで見えるようになった	5.4
5. 球場に行く回数が増えた	13.5	6. 地上波の中継内容に失望した	2.7
7. 試合を見る時間が無くなった	16.2	8. プロ野球の興味が弱まった	2.7
9. その他()	0.0		

問10. あなたは地上波放送でのプロ野球中継をどのように感じていますか。

下記のA～Fの項目にお答えください。

(はそれぞれの項目1つずつ)

(n=62)	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	無回答	
A. 実況をうるさく感じることもある	2.68	14.5	22.6	38.7	21.0	3.2
B. 解説をうるさく感じることもある	2.63	17.7	21.0	37.1	21.0	3.2
C. CMが邪魔だと感じる	1.67	56.5	24.2	8.1	8.1	3.2
D. 特定球団にひいきした放送だと感じる	1.76	53.2	17.7	14.5	8.1	6.5
E. 試合開始から中継してほしい	1.50	71.0	11.3	6.5	8.1	3.2
F. 試合終了まで中継してほしい	1.32	82.3	3.2	6.5	4.8	3.2

問11. あなたがプロ野球中継の有料放送を見ている場合、その料金水準をどのように感じていますか。

(は1つ)n=62

1. 高い	4.8	2. やや高い	19.4	3. 妥当である	27.4	4. やや安い	0.0	5. 安い	1.6	6. 見ていない	40.3
-------	-----	---------	------	----------	------	---------	-----	-------	-----	----------	------

問12. 好きなプロ野球選手は何人いますか。

(は1つ)n=62

1. 1人	3.2	2. 2人	11.3	3. 3人	4.8	4. 4人	3.2		
5. 5人	11.3	6. 6～9人	11.3	7. 10人以上	45.2	8. いない	8.1	無回答	1.6

問13. プロ野球では、チームに関心がありますか。選手に関心がありますか。

(は1つ)n=62

1. チームに関心がある	50.0	2. ややチームに関心がある	12.9	3. どちらともいえない	17.7	4. やや選手に関心がある	4.8	5. 選手に関心がある	12.9
無回答 1.6%									

問14. 今年、メジャーリーグ中継を見た試合はどれくらいですか。

(は1つ)n=62

1. 1～5試合	33.9	2. 6～10試合	12.9	3. 11～19試合	4.8		
4. 20試合以上	14.5	5. わからない	4.8	6. 見ていない	27.4	無回答	1.6

* 球場観戦についてお聞きします *

問15. あなたが現在、応援している球団を教えてください。

(はいくつでも)n=62

1. 埼玉西武	6.5	2. オリックス	3.2	3. 北海道日本ハム	4.8	4. 千葉ロッテ	9.7
5. 東北楽天	17.7	6. 福岡ソフトバンク	6.5	7. 読売	21.0	8. 阪神	6.5
9. 中日	9.7	10. 広島	4.8	11. 東京ヤクルト	45.2	12. 横浜	9.7
13. 以前はあったが現在は無い	3.2	14. 以前から無い	1.6	無回答 1.6			

問 16. 今シーズン、球場でプロ野球を見る回数は今回で何回目ですか。 (は1つ)n=62

1. 今回が初めて	6.5	2. 2～5回目	19.4	3. 6～10回目	14.5
4. 11～19回目	21.0	5. 20回目以上	35.5	6. わからない	1.6
					無回答 1.6

問 17. 去年までと比べて、球場でプロ野球を見る回数は変化しましたか。 (は1つ)n=62

1. 減った	17.7	2. 変わらない	35.5	3. 増えた	45.2	無回答	1.6
--------	------	----------	------	--------	------	-----	-----

問 18. 球場でプロ野球を見る時、どこで観戦する事が多いですか。 (は1つ)n=62

1. 内野席	33.9	2. 外野席	53.2	3. 立ち見	1.6	4. 特に決まっていない	8.1	5. その他	0.0	無回答	3.2%
--------	------	--------	------	--------	-----	--------------	-----	--------	-----	-----	------

問 19. 球場で誰とプロ野球を一緒に見る事が最も多いですか。 (は1つ)n=62

1. 1人	4.8	2. 友人	37.1	3. 応援仲間	27.4	4. 家族	24.2	5. その他	1.6	無回答	4.8
-------	-----	-------	------	---------	------	-------	------	--------	-----	-----	-----

問 20. あなたは、現在のプロ野球の入場料金をどのように感じますか。 (は1つ)n=62

1. 高い	6.5	2. どちらかと言うと高い	40.3	3. 妥当である	46.8	4. どちらかと言うと安い	4.8	5. 安い	0.0	無回答	1.6
-------	-----	---------------	------	----------	------	---------------	-----	-------	-----	-----	-----

問 21. あなたは、球場での観戦での以下の点をどのように判断しますか。

下記の項目A～Iにお答えください。

(はそれぞれの項目1つずつ)

(n=62)	そう思う	ややそう思	あまりそう	そう思わな	わからない	無回答
	1	う 2	思わない3	い 4	5	
A. 選手のプレーを生で見られて良い 1.07	88.7	6.5	0.0	0.0	0.0	4.8
B. 選手にサインを貰えるのが良い 2.28	33.9	12.9	30.6	14.5	3.2	4.8
C. 選手と交流できるのが良い 2.25	33.9	12.9	30.6	12.9	4.8	4.8
D. 応援団と応援できるのが良い 1.98	43.5	17.7	25.8	8.1	0.0	4.8
E. マスコットやチアリーダーの演技が楽しい 2.30	27.4	27.4	19.4	17.7	1.6	6.5
F. 友人・恋人との親交が深まるのが良い 1.91	35.5	33.9	17.7	4.8	3.2	4.8
G. 同じチームのファンと盛り上がれて良い 1.67	50.0	25.8	12.9	3.2	3.2	4.8
H. 応援グッズを購入できるのが良い 1.98	35.5	29.0	21.0	6.5	3.2	4.8
I. テレビ中継で見られない所が見られて良い 1.28	74.2	14.5	3.2	1.6	1.6	4.8

WBCについてお聞きします

問 22. 今年3月に行われたWBCの日本代表戦中継をどれくらい見ましたか。 (は1つ)n=62

1. 1～2試合	12.9	2. 3～5試合	41.9	3. 6～8試合	14.5
4. 全9試合	24.2	5. 見ていない	3.2	6. わからない	1.6
					無回答 1.6

問 23. 今年3月に行われたWBCの日本代表戦中継をどれくらい録画しましたか。(は1つ)n=62

1. 1～2試合	8.1	2. 3～5試合	17.7	3. 6～8試合	3.2
4. 全9試合	4.8	5. 録画していない	59.7	6. わからない	4.8
					無回答 1.6

*** あなたの野球生活についてお聞きします ***

問 24. チーム所属での野球選手経験はどれくらいですか。(硬式・軟式・草野球を問わず)

(は 1 つ) n=62

1. 1年未満 4.8 2. 1～3年 12.9 3. 4～6年 4.8 4. 6年以上 16.1 5. 経験していない 54.8 無回答 6.5

問 25. あなたが、プロ野球情報を入手するのに下記の情報媒体をどれくらい利用していますか。

下記の項目 A～I にお答えください。

(はそれぞれの項目 1 つずつ)

(n=62)	毎日 1	週 4～6 日 2	週 1～3 日 3	週 1日 未満 4	全く利用 しない 5	無回答
A. TV で放送されるスポーツニュース	54.8	22.6	14.5	1.6	3.2	3.2
B. 新聞のスポーツ欄 (スポーツ新聞は除く)	51.6	14.5	11.3	6.5	11.3	4.8
C. スポーツ新聞	29.0	6.5	14.5	11.3	35.5	3.2
D. スポーツ新聞社のホームページ	17.7	4.8	16.1	4.8	45.2	11.3
E. 球団の公式ホームページ	43.5	9.7	14.5	9.7	19.4	3.2
F. 選手の公式ホームページやブログ	22.6	9.7	14.5	16.1	32.3	4.8
G. 一般のプロ野球ファンのブログ	12.9	4.8	14.5	11.3	50.0	6.5
H. インターネットニュースサイト	32.3	17.7	19.4	6.5	19.4	4.8
I. 雑誌	8.1	6.5	14.5	30.6	33.9	6.5

問 26. 野球をオリンピック競技に復活させるべきだと思いますか。

(は 1 つ) n=62

1. 復活させるべきだ 82.3 2. 復活させる必要は無い 11.3 3. わからない 4.8 無回答 1.6

問 27. 日本人選手がメジャーリーグに挑戦することに対してどう思いますか。

(は 1 つ) n=62

1. 誰もが挑戦すれば良い 43.5 2. 日本で活躍した後で挑戦するのが良い 22.6
3. 日本でプレーすべきだ 11.3 4. わからない 21.0 無回答 1.6

問 28. プロ野球公式戦でも国際球(WBC 使用球)を使用した方が良いと思いますか。(は 1 つ) n=62

1. 使用すべき 40.3 2. 使用すべきでない 8.1 3. どちらともいえない 33.9 4. わからない 16.1 無回答 1.6

*** 最後にあなた自身のことについてお聞きします ***

F 1. 性別を教えてください。

(は 1 つ) n=62

1. 男性 58.1 2. 女性 40.3 無回答 1.6

F 2. 高校までに生活していた都道府県を教えてください。

(は 1 つ) n=62

1. プロ野球球団のある都道府県 (北海道・宮城・埼玉・東京・神奈川・千葉・愛知・大阪・兵庫・広島・福岡) 74.2 2. 左記以外の府県 22.6
3. 海外 1.6 無回答 1.6

F 3. 年齢を教えてください。

(は 1 つ) n=62

1. 20代未満 11.3 2. 20代 25.8 3. 30代 41.9
4. 40代 12.9 5. 50代 3.2 6. 60代以上 1.6 無回答 3.2

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。